

全社向け

自律型社員を育てる、自走型組織創り研修

提案書



株式会社ミライズ創研

Mirise Creative Institute Ltd.

「組織の問題で苦しい思いをする人を日本中からなくしていきたい」



働き方改革を推進することは重要ですが、
そのために経営者が「ガマンと忍耐」を強いられて
いる状態を、私たちは「当たり前」とは考えていま
せん。

持続的に成長し発展する「働きやすい組織」は、
社員のためのみならず、経営者のためにも必要です。

私たちが本気で目指しているのは、
「経営者も社員も、笑顔で働ける組織創り」です。

株式会社ミライズ創研
代表取締役 森田満昭

はじめに

この度は「全社向け 自律型社員を育てる、自走型組織創り研修」にご関心をお寄せいただき、誠にありがとうございます。

本研修は、企業の成長と競争力を支える「自走型組織」を実現するために、社員一人ひとりが自律的に行動し、成果を出せる力を養うことを目的としています。急速に変化するビジネス環境において、単なる指示待ちではなく、自ら考え、行動できる社員の育成が求められています。

そのためには、社員の自主性を引き出し、組織全体が自立的に成長し続けるための環境作りが不可欠です。本研修では、社員が自律的に動くためのマインドセットやスキルを、実践的な方法を通じて学びます。具体的な内容としては、自己管理能力の向上、目標設定と達成の技術、チーム内での効果的なコミュニケーション方法、さらには業務に対する主体的な取り組み方などを取り上げます。研修は、理論だけでなく、実際の業務で直面する課題に基づいたケーススタディやグループディスカッションを取り入れ、参加者同士の意見交換を通じて理解を深めます。

こうした体験を通じて、自律型社員がどのように育成され、組織全体の活性化に繋がるかを実感いただける内容となっています。社員一人ひとりが自ら動く力を持つことで、組織全体のパフォーマンスが向上し、変化に強い自走型の組織文化を築くことができます。この研修を通じて、皆様が自律型社員として活躍し、組織の成長に貢献できることを期待しています。ぜひご参加いただき、共に学びを深めていきましょう。

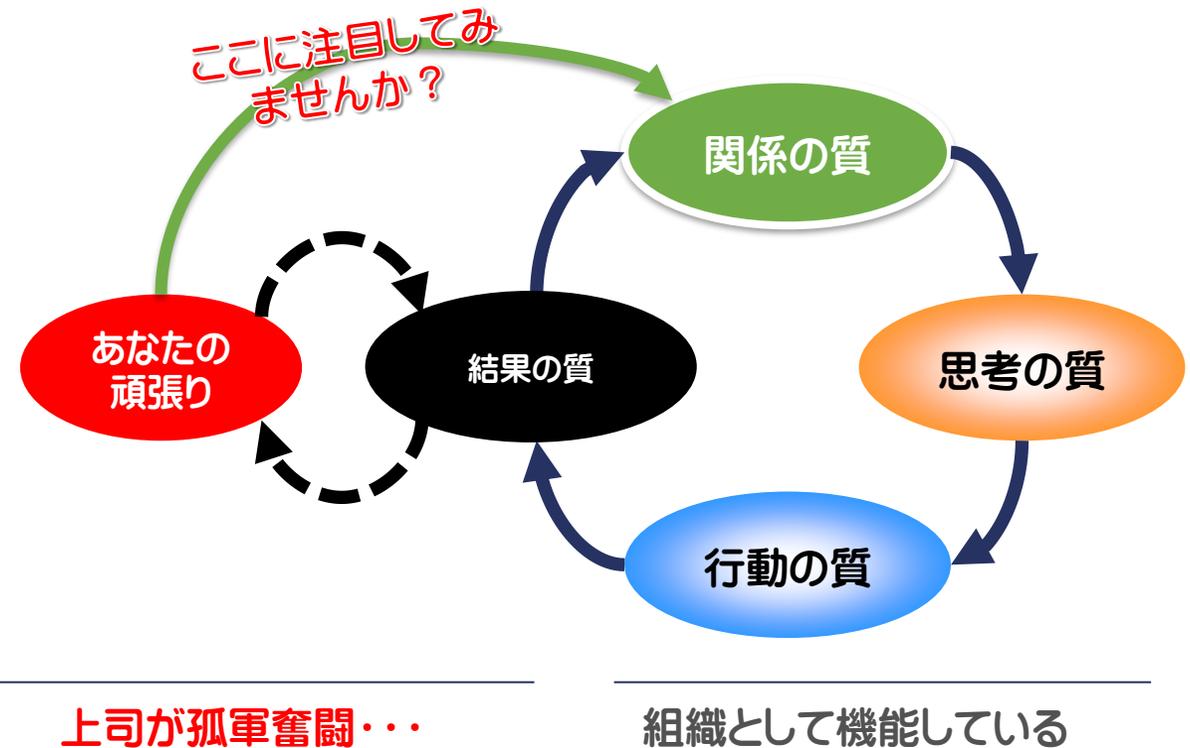
組織の成功循環モデル

- 右の図は「組織の成功循環モデル」と呼ばれるもので、組織として機能している場合は、循環が回っています。まず、「関係の質」がよいと、「思考の質」が高まり、「行動の質」が高まり、その結果として「結果の質」が高くなることが分かります。これが好循環の場合です。

- ところが最初に結果の質を求めすぎると「関係の質」が低くなり、それに伴って「思考の質」「行動の質」が低下し、当然「結果の質」が悪くなります。さらに結果を求め続けると、対立が起きたりやあきらめの声が出てくることでさらに「関係の質」が悪くなるという悪循環が回り始めます。

- それはそれで問題なのですが、経営者やマネージャーは結果が出ない場合、責任感から自分がかんがって結果を出そうとします。これを孤軍奮闘といいますが、とても孤独でつらい状況です。

- この「組織がうまく機能していない状態」を改善し、組織パフォーマンスを最大化するために、まず「関係の質」に注目してそれを高めるところから始めませんか、というのがこの理論の提唱者のKim博士とミライズ創研の提案です。



解決できる課題と期待される効果

本研修では、急速に変化するビジネス環境に対応するために、自律型社員の育成を目指します。社員一人ひとりが自ら考え、行動する力を養うことで、「指示待ち」から脱却し、組織全体が自立的に成長し続けるための基盤を作ります。管理能力の向上や目標設定の技術、効果的なチームコミュニケーションを学び、業務に対する主体的な取り組み方を実践的に習得し、変化に強い自走型組織の実現を目指しましょう。

こんな課題はありませんか？

- 目標設定や進捗管理が不十分で、成果が出にくくなる
- コミュニケーション不足により、各部門が孤立し、協力関係が築けない
- 自分の役割や意義を感じられず、仕事への意欲が薄れる
- 社員が自分から行動することなく、指示がなければ動かない
- 組織全体で共通の目標が不明確になり、各自の方向性がバラバラになる



研修を導入すると・・・

- 目標設定や進捗管理が明確になり、計画的に成果が上がる
- 部門間でのコミュニケーションが増え、目標達成に向けて協力できる
- 自分の役割と意義を実感し、仕事に対する意欲が高まる
- 社員が自ら考え、問題解決に取り組むようになり、積極的に動く
- 組織全体で共通の目標が明確になり、全員が一丸となって進む方向が一致



研修概要

本研修は、管理職が自律型社員を育成し、自走型組織を構築するための実践的なスキルと知識を習得するプログラムです。社員とともに研修に参加することで、コミュニケーションのイメージがわきやすく、参加者が日々の業務にすぐに活かせるため効果を実感できます。

1. 全社員の一体感を高める

本研修の最大の特徴は、社員と幹部と一緒に受けることで、全社的な一体感が生まれる点です。全社員が同じ課題に取り組み、共通の目標や価値観を共有することによって、組織全体での方向性が一致し、コミュニケーションが円滑になります。これにより、部門間の連携が強化され、上層部と現場社員の距離が縮まり、相互理解が深まります。結果として、組織全体の協力体制が築かれ、より強固な組織文化が根付くのです。

2. 自律的な行動力を全社員に浸透させる

本研修では、社員一人ひとりが主体的に考え、行動できるようになるためのマインドセットと具体的なスキルを提供します。自律型社員は、自分の役割や目標をしっかりと把握し、必要な時に自分で考えて行動することが求められます。この研修を通じて、自己管理能力の向上、目標設定と達成の技術、効果的なコミュニケーション方法などを学ぶことができ、日々の業務に即実践できるスキルを得ることができます。その結果、社員全員が自律的に動き、業務の効率化や品質向上に貢献することができるようになります。

3. 組織全体の活性化と変革を促進する

幹部と社員が同じ場で研修を受けることにより、幹部自身のリーダーシップやマネジメントスタイルも見直す機会となります。幹部は、社員の自主性を引き出し、成長を促す方法を学び、より効果的にチームをリードするためのスキルを習得します。また、社員との信頼関係が強化され、組織内での一貫したビジョンや戦略が共有されることによって、組織の活性化が加速します。このように、全社的に変革を推進する土壌が整うことで、柔軟かつ変化に強い自走型組織が実現します。

研修カリキュラム

カリキュラムは、全部で6日間。

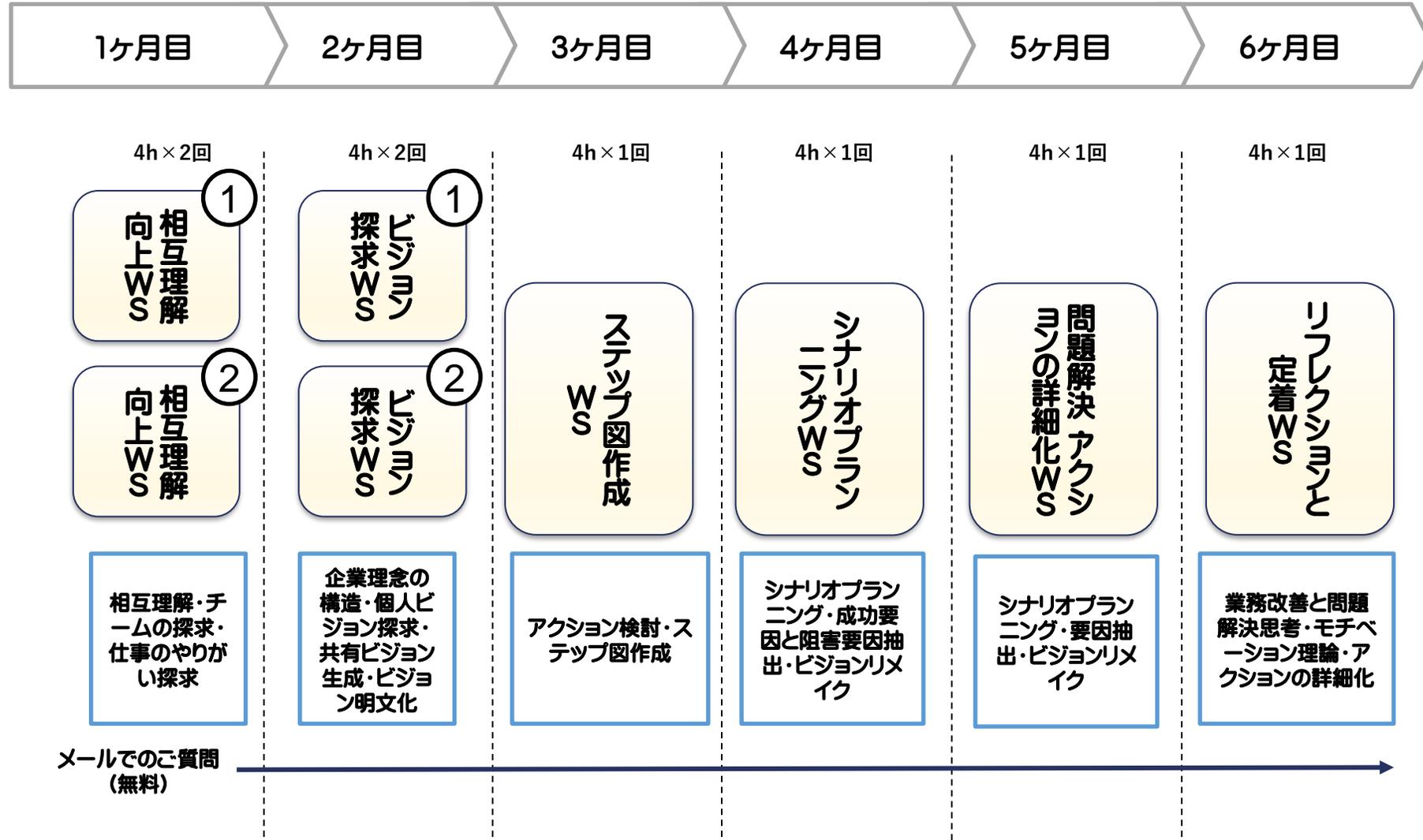
※研修実施期間中、メールでのご相談等は無料です

カリキュラム詳細は別途資料をご参照ください

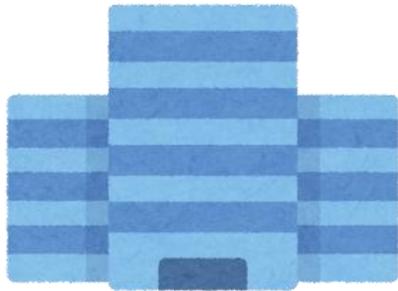
研修カリキュラム

- 1日目 相互理解向上WS①、相互理解向上WS②
- 2日目 ビジョン探求WS①、ビジョン探求WS②
- 3日目 ステップ図作成WS
- 4日目 シナリオプランニングWS
- 5日目 問題解決・アクションの詳細化WS
- 6日目 リフレクションと定着WS

研修スケジュール



提供価格



研修価格

400万



提供方法

対面による集合研修

講師プロフィール

株式会社ミライズ創研 代表取締役

組織変革コーチ 森田満昭（もりたみつあき）

1957年、神戸市生まれ。マリスタブラザーズ国際学校卒。

ロボット開発エンジニアの出身。

大手物流システムメーカーで30年間開発に携わり、特許17件を取得。

54歳の時、ヘッドハントにより大手企業への転職を果たすが、組織の内紛によりわずか1ヶ月で突然のリストラに遭う。

一家が路頭に迷う地獄の日々を経験し、「組織の問題で苦しむ人をこれ以上増やしたくない」という思いから、55歳で組織変革コンサルタントとして独立起業。組織変革支援を続ける中で、“利益が上がっても退職率が変わらない”という点に着目し、「経営者も社員も笑顔で働ける組織創り」を理念に掲げ、売上のみならず、職場満足度向上にもフォーカスした手法で組織変革を展開する。

フレームワークには、NLPコーチングや脳科学・心理学などを応用し、業界でも珍しい“経営者を巻き込みながら取り組む組織変革手法”が好評。職員数1200名の急性期病院や、社員数6000名の建材メーカー（東証プレミアム上場）など、一般企業だけでなく病院やものづくり企業の組織変革の支援に従事。支援した組織のトップの変容をベースに、組織力・業績の向上、多職種連携の実現、従業員満足度の向上、離職率の低下、労働生産性の向上などを実現。2018年より、「ミライズ流組織変革術 組織コンサルタント養成塾」を開塾。本質的な働き方改革を実現するためのリーダー、社内コーチ、組織コンサルタントの育成に情熱をかけて取り組んでいる。

2022年に発売した、著書「社員が自ら考え、動く 自走型組織の作り方」（幻冬舎）が新書ランキング1位を獲得



メディア実績

雑誌 MAGAZINE

「月刊人事マネジメント」

- ・ 6回連載 2022.6-12月号
- ・ メイン記事掲載 2023.06月号

出版物 PUBLICATION

「社員が自ら考え動く 自走型組織の作り方」 (書籍)
新書ランキング1位獲得

数多くの中小企業の組織変革をサポートした経験を事例とともにまとめた一冊。自走型組織へと改革するための方法をわかりやすく解説しました。幻冬舎より発売中です。



Web WEBSITE

「THE GOLD ONLINE」 幻冬舎

18回連載 -指示しなくても成果が上がる！自走型組織の作り方-

講演 SEMINER 2023年分のみ

静岡函南町商工会「自走型組織の作り方」登壇

全日本民医連「法人トップ管理者のための経営講座」登壇

著書「社員が自ら考え動く 自走型組織の作り方」

新書ランキング1位を獲得！



指示しなくても
成果が上がる！

上司も部下もストレスなく働ける！
幹部、現場リーダー、一般社員の育成術

数多くの組織を崩壊の危機から救った
凄腕コンサルタントが教える「自走型」への導き方



自走型組織とは、社員が自ら考え、動く組織のことを指します。
多くの経営者にとって、細かく指示をしなくても社員が主体的に行動し、
事業を前進させていけるような組織に成長することは一つの理想といえるでしょう。
本書では数多くの中小企業の組織変革をサポートしてきた著者が、
自走型組織へと改革するための方法を具体的な事例を交えて分かりやすく解説します。

「経営ビジョンを共有できる幹部がいない」
「部署間に軋轢がありスムーズに仕事が進まない」
「誰かが指示をしないと動かない社員が多い」
多くの経営者がこのような悩みを抱えています。
しかし、社員一人ひとりが率先して業務に取り組む自走型組織になれば、
上司も部下もストレスなく働くことができ、生産性の向上、事業の拡大や創出と、
さらなる組織の発展が可能となるのです。
これまでに著者は、コーチングマインドをベースにした
フューチャーサーチワークショップなど各組織に合った手法を活用し、
メーカーや病院など多岐にわたる業界の組織改革を実現してきました。
本書では、いかにして自走型組織へと成長すればよいのかについて
「幹部の育成」「キーパーソンとなる現場リーダーの育成」「一般社員の意識改革」
という3ステップを提案するとともに、
自走型に生まれ変わり好転した事例を紹介しています。
著者が培ってきた自走型組織の作り方はシンプルかつ実践的であり、
人材育成や組織運営、ひいては組織の継続や収益に貢献するものです。
中小企業経営者必読の一冊になっています。

会社概要



「ミライズ創研」という社名には、以下のような意味が込められています。



会社名	株式会社ミライズ創研
所在地	〒6510085 兵庫県神戸市中央区八幡通1-1-21 3階
電話番号	078-855-6555(代表)
ホームページ	https://mirise-soken.co.jp/
設立	2015年11月6日
資本金	300万円
事業内容	組織変革コンサルティング、スキルアップ研修事業、 コンサル教育事業、コーチングスクール運営事業

お申し込み方法

下記までお問い合わせください

メールでお問い合わせ

info@mirise-soken.co.jp

会社名・氏名・メールアドレスを記載のうえ、お問い合わせください。
担当者からメールでご連絡いたします

電話でお問い合わせ

078-855-6555

平日午前10時—午後5時（土日祝を除く）

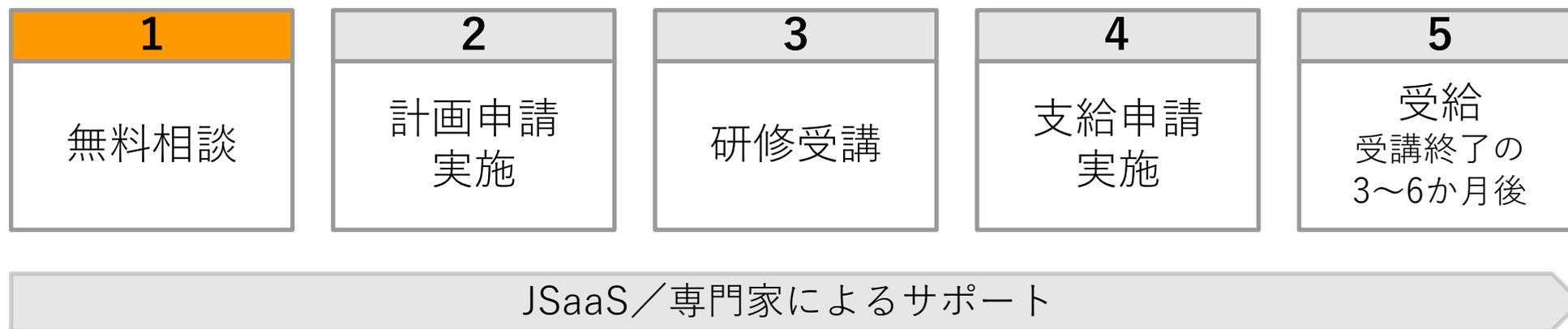
ミライズの研修では、研修で学んだことを実際の現場で実践をし、研修の場で検証し、内省するというサイクルを回すことで、あり方ややり方が「定着」するまでを研修の中でしっかりとサポートします。

別紙：助成金活用をご希望される方へ

研修金額の45%が国から助成（400万円→220万円）

3つの助成金

全体の流れ 「無料コンサル」



必要書類

労務書類：就業規則、雇用契約書、出勤簿、賃金台帳、社員名簿